

患者さんお一人お一人のことを考え、 きめの細かい最適な外科治療を提供します

「最高レベルのがん診療と外科救急の2本柱」

当科では地域がん診療連携拠点病院として、消化器外科（食道外科・胃外科・肝胆膵外科・大腸外科）、呼吸器外科、乳腺外科の各分野において、専門医による最新のがん治療を行っています。

また、救急医療にも積極的に取り組んでおり、地域の皆様が安心して暮らせるよう 365 日 24 時間の外科医待機状態とし、消化器外科専門医・呼吸器外科専門医により治療方針を決定しています。

「患者さんに優しい最新の外科治療を行っています」

高齢化社会が進んでいる中、われわれは患者さんの病状に合わせて、体に優しく術後もできるだけ機能を維持できるように、低侵襲手術・機能温存手術など様々な工夫を行っています。また当院はロボット支援下胃切除・直腸切除を導入している県内で数少ない施設の一つであり、低侵襲で最新の外科治療を提供します。

がん治療においては、手術の他に薬物療法、免疫療法、緩和療法も加え、がんの進行度に応じた、十分な治療が行える体制を準備しています。

「診療実績(2020年)」

全手術症例数 **1196 例**

(臓器別症例数)

肺・縦隔	186 例
乳腺	108 例
食道	21 例
胃・十二指腸	91 例
大腸・小腸	208 例
直腸・肛門	84 例
虫垂	75 例
肝・胆・膵・脾	184 例



写真 ロボット手術風景

※うち鏡視下低侵襲手術 534 例

※緊急手術 265 例（胃十二指腸穿孔・腸閉塞・大腸穿孔・急性虫垂炎・急性胆嚢炎・気胸など）

「こんな症状ご紹介ください」

食道・胃・大腸・直腸・肝・胆・膵などの消化器腫瘍、肺・縦隔腫瘍、乳腺腫瘍などが疑われる場合は、確定診断の有無や進行度によらず当科にご紹介ください。

また、急性腹症や気胸、外傷などの救急疾患は、24 時間体制で対応しておりますので、遠慮なくご紹介ください。

広島市立安佐市民病院 外科 医師スタッフ紹介

むかいだ ひでのり 向田 秀則 (S58 卒)	副院長 消化器外科部長 呼吸器外科主任部長 〔呼吸器・食道〕	ふなこし まひと 舩越 真人 (S62 卒)	乳腺外科主任部長 〔乳腺〕
ひはら じゅん 檜原 淳 (H2 卒)	診療統括部長補佐(外科) TQMセンター長 〔食道・胃〕	こはし としひこ 小橋 俊彦 (H4 卒)	肝胆膵外科主任部長 栄養室室長 〔肝胆膵〕
とくもと のりあき 徳本 憲昭 (H9 卒)	消化器外科主任部長 〔胃〕	かのう みきひろ 加納 幹浩 (H10 卒)	消化器外科部長 〔胃〕
あおき よしろう 青木 義朗 (H13 卒)	消化器外科部長 〔食道・胃・大腸〕	しもむら まなぶ 下村 学 (H14 卒)	消化器外科部長 〔大腸〕
はなき ひであき 花木 英明 (H15 卒)	呼吸器外科部長 〔呼吸器〕	あだち ともひろ 安達 智洋 (H16 卒)	消化器外科部長 〔大腸〕
しんたくや りゅうた 新宅谷 隆太 (H20 卒)	肝胆膵外科副部長 〔肝胆膵〕	ほんみょう なるひこ 本 明 慈彦 (H21 卒)	肝胆膵外科副部長 〔肝胆膵〕
かい ゆういちろう 甲斐 佑一郎 (H23 卒)	呼吸器外科副部長 〔呼吸器・消化器〕		

広島市立安佐市民病院 外科 外来診療案内

	月	火	水	木	金
1 診	向田/甲斐 (呼吸器・食道)	小橋 (肝胆膵)	小橋 (肝胆膵)	向田 (呼吸器・食道)	檜原 (食道・胃)
2 診	下村 (大腸)	加納 (胃)	本明 (肝胆膵)	下村 (大腸)	安達 (大腸)
3 診	舩越 (乳腺)	徳本 (胃)	舩越 (乳腺)	舩越 (乳腺)	花木 (呼吸器)
4 診	安達/花木 (大腸)(呼吸器)		青木 (食道・大腸)		新宅谷 (肝胆膵)